

「マルチステークホルダー方針」

当社は、「世の中のお役に立ち続ける」という経営理念を掲げています。この経営理念のもと、従業員、お取引先様、株主・投資家、地域社会をはじめとする多様なステークホルダーとの価値協創が重要となっていることを踏まえ、マルチステークホルダーとの適切な協働に取り組んでまいります。その上で、価値協創や生産性向上によって生み出された収益・成果について、マルチステークホルダーへの適切な分配を行うことが、賃金引上げのモメンタムの維持や経済の持続的発展につながるという観点から、従業員への還元やお取引先様への配慮が重要であることを踏まえ、以下の取組を進めてまいります。

記

1. 従業員への還元

当社は、経営資源の成長分野への重点的な投入、従業員の能力開発やスキル向上等を通じて、持続的な成長と生産性向上に取り組み、付加価値の最大化に注力します。その上で、生み出した収益・成果に基づいて、「賃金決定の大原則」に則り、自社の状況を踏まえた適切な方法による賃金の引上げを行うとともに、それ以外の総合的な処遇改善としても、従業員のエンゲージメント向上や更なる生産性の向上に資するよう、人材投資を中心に積極的に取り組むことを通じて、従業員への持続的な還元を目指します。

(個別項目)

人材投資の具体策としては、2023年4月より始まった新人事制度により、給与水準の引き上げや、年齢・性別に捉われない「能力・意欲」に沿った公正な評価・登用を図り、社員のモチベーションアップにより個々の成長や社員の満足度向上をめざしていきます。

また、キャリアごとにスキルをバックアップするための多種多様な研修制度を設けるとともに、全社員が必要なときに良質な学びが受けられる場の提供を積極的に行っております。

2. 取引先への配慮

当社はパートナーシップ構築宣言の内容遵守に、引き続き、取り組んでまいります。

- ・ パートナーシップ構築宣言の登録日
【2024年3月4日】
- ・ パートナーシップ構築宣言のURL
【<https://www.biz-partnership.jp/declaration/52420-09-00-tokyo.pdf>】

これらの項目について、取組状況の確認を行いつつ、着実な取組を進めてまいります。

以上

令和6年4月1日

株式会社あらた

代表取締役社長執行役員 須崎 裕明